



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 聖路加国際大学 公衆衛生大学院 越智 友洋

(代理) 聖路加国際病院 公衆衛生大学院 高橋 理

【研究責任者】

聖路加国際大学 公衆衛生大学院 越智 友洋

予防医療センターでマンモグラフィ検査を受けられた方を対象とした、

妊娠・出産歴が乳房構成に与える影響について

1. 研究の対象

2010年から2018年までに聖路加国際病院附属クリニック・予防医療センターを受診し、健診マンモグラフィ検査を行った40歳以上の女性を対象とする。

2. 研究の目的・方法

(目的) 高濃度乳房はそれ自体が乳癌リスクと考えられており、その因子として、エストロゲンなどの性ホルモンとの関連が示唆されている。今回、妊娠・出産歴を調査することで、高濃度乳房との関連を明らかにすることを目的としております。なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります。

(調査期間) 研究倫理審査委員会承認後-2023.3月31日までの予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

・情報

- 背景：性別、生年月日、身長、体重、合併症、既往歴、前治療
- 一般検査：血液検査 (WBC, RBC, Plt)、血液生化学検査 (TP, Alb, T-Bill, AST, ALT, BUN, Cre, TG, T-cho, HDL-Cho, LDL-Cho, BS, HbA1c)
- マンモグラフィ：乳房構成、所見
- 妊娠・出産歴、出産後の期間